

普及現地情報

発信年月日：平成 26 年(2014 年)9 月 22 日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C14009
部門分類：340 鳥獣害対策
発信者名：竹若、山中

獣害対策集落環境点検（水口町巖峨）の実施

甲賀市水口町の巖峨集落は、平成 23～24 年度に集落を取り囲む防護柵を整備され、一時獣害が激減しましたが、最近になってまた目立つようになりました。

そこで、防護柵の再点検等をしたいという意向が当課に寄せられ、平成 26 年 8 月 22 日、獣害対策集落環境点検を行いました。

点検は、簡易な方法で実施しました。当日は H24 年度に県が実施した集落環境調査をもとに、集落から区長や環境整備部長など 5 名のリーダーと甲賀市 2 名、当課 2 名が 2 班に分かれ、防護柵の状況、ほ場の被害状況、野生獣の侵入経路・誘引物に重点をおいて点検しました。

点検の結果、①集落南側では防護柵の効果を高めるため、山林との間に緩衝帯を設けること、②特に居住区域周辺の竹林はアライグマ等の対策のために優先的に整備すること、③防護柵の補修を徹底することなどを確認できました。

これらの結果を受け、柵の修繕、補強とともに、緩衝帯の整備について、県のリニューアル事業や市単事業を活用した対策を集落で検討することになりました。

当課では、今後も柵の機能強化を図る一環として林業関係者と連携した環境整備の推進を支援し、一層の被害軽減に努めていきます。



【防護柵を重点的に点検】

柵下部の破損の修復方法と、上部のシカ跳び越え防止策を指導しました。

巖峨集落点検結果1



【点検結果のとりまとめ図】

点検結果を図面にまとめ、集落で対策を検討する際の材料にいただきました。